

平成21年度の日野第一中学校「総合的な学習の時間」での環境学習の取り組み

5月09日(土) 職員研修会「環境学習教材「緑のカーテン」を日野第一中学校に広げよう」

- ① 昨年までの取り組みについて
- ② 本年度の「緑のカーテン」の年間計画
- ③ 荒川区環境課「緑のカーテン」担当者の公園と助言
- ④ 質疑応答

5月01日(金) 苗の生育を開始(自然科学部)

5月22日(金) 1時間の学習後に36鉢の準備【苗植え後、旧校舎で3か月間移動待機】
(1年総合約170名・自然科学部)

7月16日(木) 1時間の学習後にネット(14m×8.6m)を5枚作成
(3年総合約170名)

7月20日(月) 新校舎へのネット取り付け(地域・生徒・職員ボランティアの皆さん)

8月25日(土) ネットにモミジヒルガオのツルをからませる(自然科学部)

11月03日(火) 新校舎よりネット取り外し(地域・生徒・職員ボランティアの皆さん)

11月05日(木) 1時間の学習会後にネットよりツルの取り外し(2年総合約170名)

11月07日(土) 3日間で鉢より根を掘り起こす(自然科学部)

11月11日(水) 根の越冬仕度完了(自然科学部)

9月1日

日野第一中学校の皆さんへ

「環境にやさしい学校をめざす」ことで5月から準備して植えたモミジヒルガオは11月までこれからぐんぐんとツルを伸ばし、きれいな緑のモミジ葉と可愛い薄紫色の花を咲かせ、皆さんの目を楽しませてくれると思います。

この自然の植物カーテンを教室の窓際に這わせることにより、夏の日差しをやわらげて校舎内の室温の上昇を抑えます。また、目に心にやさしい緑の効用・温暖化の原因CO₂吸収・夏のエアコンの光熱費削減などの効果を期待しています。

「緑のカーテン」は近年の地球温暖化防止のシンボルとして、日本中にどんどん広がっています。

